

## 「すみだ五彩の芸術祭」の実施計画（案）について

令和8年秋に開催予定の「すみだ五彩の芸術祭」について、その開催目的、事業内容及び実施体制等を整理し、実施に向けた全体像を示す実施計画（案）を策定する予定であり、その概要を報告する。今後、実行委員会での議論を踏まえて策定し、公表する予定である。

### 1 開催目的

区内の文化芸術振興を図るとともに、文化芸術がもつ、人と人、人と地域をつなげ、相互理解を促す力を生かし、区民の「誇り」と「愛着」(シビックプライド)を育むとともに、地域課題に向き合う「地域力」の向上につなげることを目的とする。あわせて、隅田川、祭り、北斎、伝統文化、ものづくり等、本区が有する多様な地域資源の価値を再認識し、新基本構想にある新しい文化芸術の創造も視野に、「多彩な魅力が豊かな心と地域の活力を育むまち」を目指して、「暮らし続けたい、働き続けたい、訪れたいまち」の実現を図る。

### 2 事業概要

(1) 名称：すみだ五彩の芸術祭

(2) コンセプト：発気揚々(はっきようよう)

(3) 会期：令和8年9月4日(金)～令和8年12月20日(日)

(4) 主な会場：千葉大学墨田サテライトキャンパス、すみだ生涯学習センター、すみだトリフォニーホール、すみだパークシアター倉、ささやギャラリー、曳舟文化センター、旧隅田小学校体育館、梅若橋コミュニティ会館、東武博物館、ノウドひきふね、大正民家園、両国シティコア コミューン 洋室、区立公園等

実施場所は、今後、変更・追加する可能性あり

### 3 体制

(1) 主催等

主催：「すみだ五彩の芸術祭」実行委員会(別紙1のとおり) 墨田区

共催：「隅田川 森羅万象 墨に夢」実行委員会(公募プロジェクト)

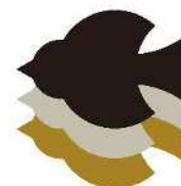
(2) 実施体制

「すみだ五彩の芸術祭」実行委員会とその事務局で構成する。事務局には、エグゼクティブディレクター、ディレクター及び地域コーディネーターのほか、区職員、委託先等で構成する。(別紙2のとおり)

### 4 ログマーク

平安時代に在原業平が詠んだ「都鳥」をモチーフに、墨田の「過去・現在・未来」をつなぐ象徴としてログマークを制作した。受け継がれてきた文化や人々の想いを未来へつなぐ願いを込めている。

今後はポスターや公式ウェブサイト、SNS等に統一的に活用し、芸術祭の認知度向上と一体感の醸成を図る。



## 5 事業内容

本芸術祭は、区内全域で展開する総合的芸術祭として、次のプログラムで構成する。

### (1) 自主企画

芸術祭の企画方針に基づき、ディレクター等がアーティストを招へいし、作品展示、パフォーマンス、参加型企画等を実施する。企画・予算・運営は事務局が直接担い、実施にあたっては実行委員会の承認を経て行う。最終的には、30件程度の企画を予定している。(別紙3のとおり)

### (2) 共催企画

区及び区と協力関係にある団体等が実施する事業のうち、芸術祭の趣旨に合致し、実行委員会と連携・協議のうえ共同で主催する企画を共催企画とする。事務局は広報に加え、日程・会場調整、予算・運営の一部又は全部に関与する。

具体的には、墨田区文化振興財団の主催事業(すみだトリフォニーホールの音楽事業及びすみだ北斎美術館事業等) 墨田区文化祭及び庁内事業について、芸術祭共催企画とすることで調整している。

### (3) 公募企画(公募プロジェクト)

応募要項に沿って、広く一般から企画提案を募集し、審査の上で公式プログラムとして採択・実施する事業を公募企画とする。採択事業に対しては、「隅田川 森羅万象 墨に夢(すみゆめ)」で培ったノウハウを活用した伴走支援を行う。

#### ア 募集・採択スケジュール

申請受付：令和8年1月12日(月・祝)～令和8年2月16日(月)

現在は申請受付を終了し、264件の申請を受理した。

採択発表：令和8年3月下旬

#### イ 支援内容

補助金：上限100万円枠・上限200万円枠(補助率10/10)

伴走支援：会場手配協力、音響・照明や展示施工などの技術的な相談対応、広報協力等

### (4) 連携企画

芸術祭の趣旨に賛同し独自に事業を実施する第三者企画について、実行委員会が承認し、芸術祭関連事業として「連携」していく。芸術祭公式ウェブサイト等に連携企画の情報を掲載するなど、広報連携・タイアップを中心に展開する。現在、芸術祭と実施が同時期であり、かつ、親和性の高い庁内事業について、連携企画とする方向で調整している。また、4月以降に芸術祭公式ウェブサイトにて一般募集を予定している。

## 6 機運醸成に向けた取組

芸術祭本祭に先立ち、期待感の醸成、地域住民の巻き込み、運営・プログラムの事前検証等を目的としてプレイベントを実施した(別紙4のとおり)。引き続き本祭開始までの間、五彩睦が企画するトークイベント「五彩往来・逢い語らい」やプレイベントなどを検討し、様々な取組を通じて機運醸成等に取り組んでいく。

## 7 会期中の運営体制

### (1) 総合案内所の設置

会期中は、区内各所で展開される展示・公演・イベントを円滑かつ安全に実施するため、来場者への情報提供及び各会場をつなぐ拠点として総合案内所を設置し、芸術祭の概要や各プログラムの案内等の配布を行う。

総合案内所は、押上・浅草通り沿いの「ことまちラボ」と「千葉大学墨田サテライトキャンパス」の2か所への設置を検討しており、来場者からの問い合わせ対応や各会場への案内を担う。また、会場（アートサイト）とともに、ボランティア、創作関係者、事務局スタッフ、区職員などを必要に応じて配置していく。

### (2) 鑑賞料

「すみだ五彩の芸術祭」では、一部の公演系のイベントを除き、鑑賞料は原則無料とし、誰もが気軽に参加できる環境を整備する。

## 8 広報

芸術祭の認知向上と機運醸成を図るため、既述のロゴマークを各種広報媒体に活用し、統一感のある情報発信を行う。併せて、公式ウェブサイトや SNS を通じて会期、会場、各プログラムの情報を発信するとともに、ポスターやチラシ等の広報物を作成し、区内外に広く周知を図る。これらの取組により、区民をはじめ多様な層に芸術祭の魅力を分かりやすく伝えていく。

<今後想定している広報施策>

- ・公式ウェブサイトのリニューアル
- ・メインビジュアルを用いたポスター、チラシの区内全域展開及び懸垂幕等の屋外広告
- ・ニュースレターの発信及び雑誌、ラジオ等の広告媒体の活用
- ・芸術祭会場でのプレスツアー など

## 9 地域連携・参加促進

芸術祭では、地域との連携を強化し、区民の参画機会を拡充するため、以下の取組を通じて、地域に根差した文化芸術の取組として、地域と人のつながりを強化していく。

### (1) 企画、制作を通じた交流

アーティスト等による制作過程において、企画内容に応じたりサーチやワークショップ等を通じた地域との交流、作品鑑賞時の対話や交流の機会を設けることで、地域と人との関係を醸成していく。

### (2) 五彩睦による地域連携の推進

地域コーディネーターを中心とする「五彩睦」により、アーティスト等の企画関係者と地域との橋渡しや調整を行う。また、地域からの意向や要望を把握し、それらを踏まえた五彩睦企画を展開するとともに、芸術祭と地域のつながりを広げていく。

### (3) ボランティア活動を通じた参加促進

芸術祭の実施にあたり、展示企画の制作過程への参画や、会期中の会場巡回、作品案内等を担うボランティアを募集する予定である。ボランティア活動を通じて、区民が芸術祭の取組に主体的に関わる機会を創出し、文化芸術への関心の醸成と継続的な関与につなげていく。

#### (4) 地域団体との連携

区内の関係団体等への周知等を行うとともに、連携企画やボランティアへの参加を勧誘し、芸術祭と地域との協働関係の構築を図る。

### 10 企業協力・協賛

芸術祭では、企業等との連携を図るため、次のとおり協力及び協賛の枠組みを設ける。協力企業については、公式ウェブサイト等での紹介や感謝状の贈呈を予定している。

#### (1) 企業協力

企業の強みや資源を活かし、芸術祭の運用面及び制作面での協力を求める。

< 想定している協力内容 >

- ・ 運営補助、来場者案内、受付等への協力
- ・ 広報物の掲出、SNS 等による情報発信への協力
- ・ 車両、駐車場、空きスペース等の提供
- ・ 素材や端材の提供、加工・試作等の制作協力
- ・ 機材や設備の貸与 など

#### (2) 企業協賛

芸術祭の趣旨に賛同する企業からの協賛金を募り、事業の安定的な運営を図る。協賛特典として、公式ウェブサイト、公式発行物、SNS、PR 媒体等への名称・ロゴ掲載等を予定する。

< 協賛プラン一覧 >

##### 【芸術祭パートナー】

- ・ ゴールドパートナー 100万円以上または同等協賛
- ・ オフィシャルパートナー 50万円以上または同等協賛

##### 【五彩サポーター】

- ・ オフィシャルサポーター 20万円以上または同等協賛
- ・ メセナサポーター 5万円以上または同等協賛
- ・ 個人サポーター 1万円以上

### 11 令和8年度すみだ五彩の芸術祭実行委員会事務局 収支予算案 別紙5のとおり

### 12 効果検証

芸術祭の実施にあたっては、文化芸術活動を通じた区民意識の変化や地域への波及効果を把握し、事業評価と今後の事業運営の改善に生かすことを目的として効果検証を行う。

検証にあたっては、ロジックモデルに基づき成果指標を設定し、開催前後において、区民、来場者及び関係者（協賛、制作協力者等）を対象としたアンケート調査を実施する。併せて、来場者数や参加状況、SNS 等の反響分析を行い、行動や意識の状況を把握する。

また、来場者等へのアンケート調査等をもとに、外部有識者による評価の導入を検討し、第三者の視点から事業の評価や課題を整理し、今後の文化芸術活動の振興につなげていく。

13 今後のスケジュール（予定）

令和8年4月 メインビジュアル及び参加アーティストの紹介（プレスリリース）

公募企画採択事業の紹介

実施計画の公表

適宜広報活動、イベントなどの実施

6月 芸術祭公式ウェブサイトのリニューアル

9月 すみだ五彩の芸術祭の開催（9月4日から12月20日まで）